

旧座光寺麻績学校校舎

▼建物の構造

木造2階建、一部3階建、棧瓦葺入母屋造。正面1階は歌舞伎舞台、2階は教室として設計され、1階正面に長さ8間の梁を渡し、その左右の太夫座・下座部分に2段の格子窓。舞台裏は、1階が土間床、2・3階は畳敷の部屋がある。

▼沿革

明治3年	舞台建設の機運高まる
5年2月	(『学校創立告諭書』布達)
6月	如来寺で筑摩県第三二小校開校
8月	(学制発布)
6年6月	『学校設立伺書』提出
9月	棟上げ式
7年4月	竣工、麻績小校開校 永山権令来校
22年10月	(教育勅語発布)
28年10月	雨天体操場新築 麻績校舎現在位置に移転
40年4月	本校舎・新体操場建設着手 麻績校舎に玄関付設
昭和59年2月	新校舎が竣工、学校移転
60年11月	長野県宝に指定
平成7年9月	旧座光寺麻績学校校舎復元整備工事に着手
9年3月	同竣工

